



solutions for asia
natural refrigerants

9 & 10 February, 2016 – Tokyo

CO₂ Refrigeration System Case Study

生活協同組合 コープみらい



コープみらい

食卓を笑顔に、地域を豊かに。

生活協同組合コープみらい

CO₂ Refrigeration System Case Study

■コープみらい組織概要

- ◆本部所在地／埼玉県さいたま市南区根岸
- ◆理事長名／ 新井 ちとせ
- ◆設立／ 2013年3月21日
ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうが組織合同し設立
(事業エリアは、千葉県・埼玉県・東京都の1都2県)
- ◆組合員数 3,156,538人(2015年3月)
- ◆総事業高 3,702億円(2015年度)
- ◆店舗事業、コープデリ宅配事業、福祉事業
SM店舗 61店舗 、 ミニ店舗 71店舗
宅配センター 75センター 、 介護事業所 30所

生活協同組合コープみらい

CO2 Refrigeration System Case Study

■コープみらい理念

CO-OP

ともにはぐくむ 暮らしと未来

私たちは、一人ひとりが手を取りあって、一つひとつの暮らしの願いを実現します。

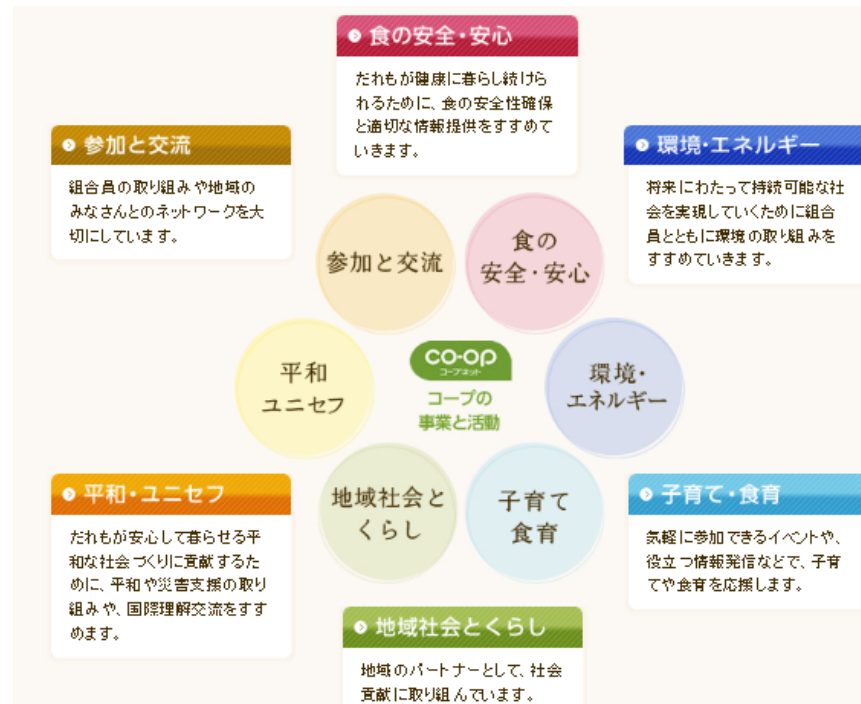
私たちは、ものと心の豊かさが調和し、安心してらせるまちづくりに貢献します。

私たちは、人と自然が共生する社会と平和な未来を追求します。



コープみらい

食卓を笑顔に、地域を豊かに。



生活協同組合コープみらい

CO₂ Refrigeration System Case Study

■環境目標

温暖化防止自主行動計画

◆「CO₂排出削減」については、「2020年度に2005年度比▲15%」を目標とします。
・原単位目標でなく総量削減目標！

◆「再生可能エネルギー創出」については「2020年までに2010年時点の電力使用量の20%相当の創出」を目標とします。

- ・太陽光
- ・風力
- ・バイオマス(木質、食品残さ)
- ・小水力

生活協同組合コープみらい
新高倉店

- 所在地 / 東京都八王子市高倉町
- 開店日 / 2016年 春
- 規模 / 地上3階
述べ床面積8,700㎡



■導入冷凍機

20馬力×8台
15馬力×3台

冷凍・冷蔵ショーケース / 63台
冷凍・冷蔵プレハブ / 9室

■効果予測(HFCとの比較)

省エネ率 **27%**

CO₂排出削減量

67 t/年

■ノンフロン冷凍機導入理由

- ◆地球温暖化防止
 - ・GHG
 - ・高効率(省エネ)
- ◆最新機器導入チャレンジ

生活協同組合コープみらい
デリセンター



○コープデリ新大宮センター
埼玉県さいたま市北区吉野町
2015年10月開設

○コープデリ新三郷センター
埼玉県三郷市泉
2015年12月開設

冷凍庫
各店
20馬力 1台
15馬力 2台

■効果予測(HFCとの比較)2店舗分

省エネ率**32%**(試算値)

CO₂排出削減量

50 t/年





solutions for asia

natural refrigerants

9 & 10 February, 2016 – Tokyo

Thank you very much!